
















# 経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる患者様へ

病棟 \_\_\_\_\_

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様

経過	1日目	2日目	3日目	4～6日目	7～9日目
日時	入院日 手術前日( / )	手術当日( / )手術前	手術当日( / )手術後	手術翌日( / )	術後2～4日目 術後5日目～
目標	医師、看護師の説明を受け、手術に安心して臨むことができる	安全に手術が受けられるよう準備ができる	安静が保てる 苦痛が軽減される	水分摂取の必要性が理解でき、徐々に血尿が薄くなる 尿の管を抜いた後、自分で排尿することができる	退院後の留意点に分かる
検査		手術室入室予定時間 ( : )	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します		
治療		 □ 9時からの手術です 手術室から点滴を行います □ 午後からの手術です 朝10時ごろから点滴を行います	  術後翌朝まで点滴を続けます	朝まで点滴を続けて行います。	退院後の留意点について看護師が説明いたします。  病理解査の結果が出ればご説明いたします。  結果により追加治療を行うことがあります。 
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。手術に備えての和式の寝巻き、T字帯、バスタオル各1枚を確認させていただきます。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。 	持参された同意書は必要事項をご記入の上、看護師にお渡しください。 	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは、予めはずしておいてください。義歯ははずす必要はありませんが、看護師までお知らせください。手術当日の朝は下記の内服薬を服用してください。  ( )	本日より水分を1日1000～1500ml程度摂取して下さい。手術翌日、朝食後より再開の内服薬は  ( ) です。 尿道の管を抜いて初めての尿は、コップにとって看護師にお見せください。尿が出ずにお腹が張ってきた場合は、すぐにお知らせください。	次回外来受診日をお伝えします。入院費用等は、病棟クラークにお問い合わせください。  追加治療がある場合は医師・薬剤師より説明があります。
			手術後尿道に排尿のための管が入ります	尿道の管が抜けたら蓄尿を始めます。(尿の量や色を観察します)	
処置			血尿の状態を確認した後、尿道の管を抜きます。		
入浴					
活動		歩いて手術室に行きます。	手術後は頭を上げないでください。足のしびれがとれたら、起き上がらなければ横を向いてもかまいません。 	朝6時すぎに、血圧などを測定後、歩行可能になります。 	
食事	 手術前日は、夕食まで食事をとってください。	手術当日の食事は禁止です。 □ 午前手術です。 当日6時以降は飲水禁止です □ 午後手術です。 当日10時以降は飲水禁止です	手術より帰宅3時間後から、飲水可能です。 	朝食から食事ができます。 	

注1 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

大阪赤十字病院 泌尿器科 2023年3月改訂

注2 入院期間については、現時点で予想されるものです。